

2021年度事業報告書

学校法人葛谷学園

中和医療専門学校

「2021年度事業報告書」

I 管理部門

(1) 教育環境の向上

1. 施設備品の整備充実

- ①パソコン関連機器（授業用ノート PC、ウイルス対策用ソフト、研究用 PC 等の一部買い換え）
- ②遠隔授業用関連機器等（ディスプレイ、ビデオカメラ、スピーカ、マイク）
- ③解剖模型（呼吸の原理モデル）購入 など

2. 経費削減への取り組み

コピー紙等消耗品、光熱費ほか、経費削減に引き続いて努力した。

(2) 新型コロナウイルス感染症に係る事項

2021年度も2020年度に続き、感染対策を行いながら対面式の授業を基本として展開を行った。また対応については新型コロナウイルス感染症対策会議を設け逐次対応した。主な内容は次の通り。

- ①学内感染状況の逐次把握と該当者が発生した場合の対応
- ②講義、実技の実施方法
- ③学内施設の使用状況
- ④学事日程の執行の在り方
- ⑤中和衛生マニュアルの改正
- ⑥ワクチン接種者の支援
- ⑦2022年2月第6波のときの学級閉鎖、オンライン授業の決定

(3) 入学生の確保

1. 入試関連事項

1) 受験料の減免

平成28年度入試から、入学検定料を15,000円に減額した。また学校説明会参加者にはさらに5,000円減額し、受験者の負担を減らし受験しやすくしている。

2) 受験者数と入学者数

総受験者数は、対前年比16名減少の143名であった。科別受験者数は、対前年比で本科は16名減少の102名、専科は4名減少の13名、柔整科Ⅰ部は増減なしの14名、そして柔整科Ⅱ部は4名増加の12名であった。

入学者数は、**対前年比**で1名減少の116名であった。科別入学者数は、対前年比で本科は増減なしの70名、専科は4名減少の19名、柔整科Ⅰ部は増減なしの15名、そして柔整科Ⅱ部は3名増加の12名であった。

(参考 2020年度：117名、2019年度：124名、2018年度：121名)

3) 指定校推薦

平成24年度入試から専科と柔整科に導入している指定校推薦入試の2021年度の指定校数は98校であった。

(参考：過年度受験者数)

| | |
|--------------------|---------------------|
| 2017 (H29) 年度入試 | : 11名 (専0、柔整昼10、夜1) |
| 2018 (H30) 年度入試 | : 6名 (専1、柔整昼4、夜1) |
| 2019 (H30・R1) 年度入試 | : 3名 (専1、柔整昼2、夜0) |
| 2020 (R2) 年度入試 | : 3名 (専1、柔整昼2、夜0) |
| 2021 (R3) 年度入試 | : 2名 (専0、柔整昼2、夜0) |

4) AO入試の導入

近年の本校への入学志望者の減少及び推薦入試と一般入試に係る受験者数の比率等を鑑みて入試の早期実施を行う必要があるため、2019年度にAO入試を専科と柔整科に導入した。出願者は専科4名、柔整科14名の計18名、入学者は出願者と同じ18名であった。

5) 本科の試験実施時期

本科の試験回数は平成30年度より10月、11月、翌年1月の3回実施している(推薦除く)。2021年度は2019年度にその時期を社会人ターゲットとして11月、翌年1月、2月に変更したものを踏襲した。

2. 学校案内・募集要項の改訂

志願者数が減少する中で志願者をより多く確保するため、毎年度、記事の一部変更や写真の更新を行い、より良い内容のものとなるように改訂を行っている。

3. 学校説明会(オープンキャンパス)の実施

2021年度も2020年度と同じく感染防止対策を行いながら実施した。回数は13回実施し、参加者数は240名であった。また柔整科対象の夜間部オープンキャンパスは11回実施し、参加者数は8名であった。なお開催様式は両者とも対面式で開催した。

(参考 2020年度：238名、2019年度：286名、2018年度：238名)

4. 学校訪問・進路相談会

2020年度は新型コロナウイルス感染症により中止とした。2021年度は感染状況を勘案して6月に愛知県内の学校49校を訪問した。

また、高校内で行われる進路ガイダンスには11回参加した。なお毎年度開催されているイベント会場での大規模進学相談会は新型コロナウイルス感染症により開催されなかった。

5. 広報活動について

ホームページと学校案内・募集要項とは同一業者に委託し、同じコンセプトのもと、志願増加を目指した。

○広告媒体の現状。

- ・学校案内等を卒業生や関係団体宛に送付。
- ・進学ネットサイト検索の充実（「マイナビ進学」：マイナビ）
- ・進学ネットサイト検索と、資料送付（「進路のミカタ」：マイナビ）
- ・進学ネットサイト検索の充実（「スタディサプリ進路」：リクルート）
- ・社会人の医療系への転職希望者に対してダイレクトメールを送付（リクルートより）。
- ・学校説明会参加者及び業者アクセス者のリストをもとにダイレクトメール発送。

（4）生徒への取り組み

1. レクリエーションの実施

コミュニケーション能力を育み、クラス内親睦、学年間の交流そして他学科の生徒とも友好的な人間関係を形成することを目的としている。2021年度は稲沢ボウリング場で開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症により中止とした。

2. 退学者予防対策

頻回の担任による個別面談で学生をフォローすることで学期に臨んだ。2021年度の退学者は13名であった。前年の2020年度は7名であり、両年の違いは定期試験実施の有無が要因の一つと考えられる。

3. 学生生活指導

入学次の「挨拶指導の徹底」。担任による頻回の面談などに取り組み、入学時のミスマッチ、単位未修得者の低減を図った。

4. 授業アンケートの実施

教員の授業を改善していく資料として役立てるために、本科・専科・柔整科の学生全員を対象に授業アンケートを実施した。2021年度は新型コロナウイルス感染症により物理的に授業時間がとられているため後期末のみ実施した。

5. 国家試験合格率 100%をめざして

国家試験合格率 100%を目指して、課外補修授業や模擬試験等の実施を行った。

2021年度新卒国家試験結果は「あま指師国家試験」では98.4%、「はり師国家試験」では90.4%、「きゅう師国家試験」では91.6%、「柔道整復師国家試験」では82.6%であった。年度末に総括を行い、次年度に反映させる。

(5) 就職への取り組み

1. 企業展の開催

毎年度、卒業生の就職先の確保のための企業説明会を実施している。新型コロナウイルス感染症により2020年度より対面式の企業説明会は開催せず、資料閲覧を主としており、2021年度も春に資料閲覧方式の企業説明会を実施した。

2. 就職相談会の実施

毎年度3月に就職が決定していない卒業生を対象に就職相談会を実施している。2021年度は2022年3月16日に開催し3名の参加があった。

(6) 近隣地域との取り組み

1. 「私学を良くする愛知父母懇談会」との取り組み

毎年度、私学を良くする愛知父母懇談会主催の企画に、本校を会場提供するとともに、二つの企画が毎年度、夏(6月)と秋(11月)に開催される。

ただ2021年度は新型コロナウイルス感染症により夏は中止、秋は規模を縮小して開催された。

(参考)

- ・春：名称：「初夏のつどい」
- ・秋：名称：「輝良ッ都フェスティバル in 稲沢」

2. ボランティア活動の取り組み

毎年度、外部からボランティア活動の参加要請(2019年度11件)があり学生と教員が参加しているが2021年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。

II. 教育部門

(あはき科・はき科)

1. 教員研修会

(公社) 東洋療法学校協会主催 第45回 教員研修会

日 時：2021年8月19日(木)・20日(金)

場 所：大阪市淀川区 ホテル大阪ガーデンパレス

主管校：東洋医療専門学校

テーマ：教育アップデート 新しい教育課程の運営と授業デザイン

新型コロナウイルス感染症の感染拡大のためWEB開催となり全教員が参加した。

2. 学術大会

(公社) 東洋療法学校協会主催 第42回 学術大会

日 時：2021年10月6日(水)

場 所：名古屋市 鶴舞 名古屋市公会堂

主管校：中和医療専門学校

新型コロナウイルス感染症感染拡大のためWEB開催となり、本校生徒3年生のみ会場参加した。

3. 実習教育

(1) 新型コロナ感染症対策

実習授業については、文部科学省、厚生労働省、愛知県等の規制緩和及び実習授業についての指針等により、

- ①授業時のペアの固定
- ②完全マスク着用
- ③標準的手指洗浄の徹底
- ④首から上の施術禁止
- ⑤各授業終了時の清掃及び施術ベッド等の消毒を行った。

(2) 専任教員と実習助手の2名体制

実技について2021年度においても、あはきの基礎実習(本科の1年次のあん摩基礎実習・はり基礎実習 H・きゅう基礎実習 H、2年次の指圧基礎実習・はり基礎実習 H-II・マッサージ基礎実習・はり基礎実習 H-III、専科の1年次のはり基礎実習 S-I・きゅう基礎実習 S、2年次のはり基礎実習 S-II・はり基礎実習 S-III)と1年次のあん摩応用実習 I について、専任教員と実習助手の2名体制で授業を行い、実技の初動教育を充実させ、本校の特色とし、他校との差別化を図りました。

4. 座学科目の専門性と高度化

2021年度は、新カリキュラムが始まってから4年目にあたり、3年次のリハ概論、運動学Ⅲの科目内容の見直しや医業の倫理を修得させる関係法規、医療概論の充実を行い、より生徒に対して充実したカリキュラム内容を進めています。特に3年生に対しては原則対面で授業を行いました。

5. 国家試験補習講座・模擬試験の充実

(1) 既卒者

国家試験不合格者を対象に国家試験対策補習講座を5月より水曜日・木曜日の週2日開講（全30回）、既卒生国家試験合格率向上に努めました。

(2) 在校生

3年生のうち、1年次・2年次の成績があまり良くない生徒を対象に、国家試験対策補習講座を授業後、時間外に5月より火曜日・金曜日の週2回実施して在校生国家試験合格率向上に努めました。

(3) 国家試験模擬試験の実施について

本科・専科3年生と既卒者の国家試験対策補習講座受講者を対象に合計4回実施しました。7月14日（水）では学内で作成した国家試験模擬試験（はき）を、11月15日（月）では（公社）東洋療法学校協会主催の統一模擬試験（あはき）を、12月14日（火）では理療科教員連盟作成の国家試験模擬試験（はき）を、そして、1月19日（水）では学内で作成した国家試験模擬試験（あはき）を実施しました。

6. 特別講座の開講（カリキュラム外の講座）

2年生においては1年次科目の成績不良者（仮進級者）を対象に、特別講座A（経穴、生理学）を週当たり1コマ（前後期共各10回 計20回）開講して進級や国家試験の合格率の向上に努めました。また、2年次の実技技術練習不足を補うため希望者20名を対象に特別講座C（あん摩・はり・きゅうの基礎実技）を週当たり1コマ（前後期共10回 計20回）開講し実技の補習を実施しました。更に、特別講座Dとして希望者を対象に後期のみで「トリガーポイント」「顔面マッサージ」を各々週当たり1コマ（10回 計20回）ずつ実施しました。

3年生に対しては、希望者を対象に特別講座Bとして、前期のみで「美容鍼灸」、「経絡治療」、「トレーナー活動」及び「筋膜リリース」を週当たり1コマ（10回 計40回）ずつ実施し、卒業後即戦力となる人材育成を図りました。同講座は、5月から実施されました。

7. (公社) 東洋療法学校協会主催実技審査試験の実施

(1) はりきゅう実技審査

本科・専科3年生に対し、9月24日の金曜日の1日を使い、(公社) 東洋療法学校協会主催はりきゅう実技審査を実施しました。この試験には、(公社) 東洋療法学校協会派遣のはりきゅう実技評価委員が派遣され、それぞれ先生方は生徒が行うはり及びきゅうの実技を評価しました。合格者には、後日、学校協会から認定書が発行されました。

(2) あん摩マッサージ指圧実技審査

(公社) 東洋療法学校協会主催で「統一的な実技評価を目指した」あん摩マッサージ指圧実技審査が10月23日(土)の1日を使い、本科3年生の生徒を対象に本校で行われました。なお、新型コロナウイルス感染症対策のため直接肌に接触するマッサージ審査は行われませんでした。また後日学校協会から認定書が発行されました。

8. 1・2年生学力試験の実施

1年生と2年生全員に対し、3月9日(水)に実施しました。

9. 解剖実習見学

昨年度(2020年度)の本見学実習は、新型コロナウイルス感染症拡大のため中止となりました。今年度は本科・専科2・3年生を対象に行った。

10. 救命救急講習会の実施

本科・専科2年生を対象に毎年行っていた、稲沢消防署による心肺蘇生法(CRP)・自動体外式除細動器(AED)の使用法を中心とした救命救急講習会(4時間)は、新型コロナウイルス感染症拡大のため中止となりました。

11. 臨床実習前施術実技試験の実施

本校では、本・専科2年生の1月から中和医療専門学校附属治療所での臨床実習が始まります。そこで、附属治療所に入室する前に2年生を対象に実技試験と臨床に関する学科試験を行いました。なお、この実技試験は、新カリキュラムの中で必須となっております。本科・専科の生徒の共通の課題として、はり実技、きゅう実技及び経穴指示、さらに本科の生徒にはあん摩の実技の試験を、さらに、本科・専科2年生全員に学科試験を、11月20日(土)の1日を使い実施しました。

12. 学科・実技合同打合せ会の実施

開催は年2回[4月2日(金)と12月23日(木)]でした。

(柔道整復科)

1. 教員研修会

(公社) 全国柔道整復学校協会主催教員研修会

日 程：2021年11月27日(土)・28日(日)

場 所：スターゲイトホテル関西エアポート

主管校：履正社医療スポーツ専門学校

参加教員：4名

2. 柔道大会

① (公社) 全国柔道整復学校協会主催柔道大会

日 程：2021年8月11日(水)

場 所：上尾武道館(埼玉県)

生徒参加予定：男子三部(三部制)6名

新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止となった。

② 愛知県柔道整復専門学校柔道大会

日 程：2021年6月14日(日)

場 所：米田柔整専門学校

主 催：愛知県柔道整復師会

生徒参加予定：7名

新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止となった。

3. 認定実技審査

(公財) 柔道整復研修試験財団による認定実技審査(柔道整復実技と柔道実技)

対 象：柔整科3年生(28名)

日 程：2021年11月23日(祝)

場 所：本校4号館

新型コロナウイルス感染拡大防止の為、非接触型として口述を主体に実施した。

審査方法：整復実技・・・口述審査

柔道実技・・・礼法、受け身、口述審査

派遣審査員の人数は整復実技1名、柔道実技1名

受審者28名全員が合格した。

4. 正課外補習（補講）の実施

対 象：Ⅰ部3年生

期 間：5月から翌年2月

学習支援：授業後毎日

補 講：授業後週2回

Ⅱ部3年生については個別で対応している

5. 卒業生対策（国家試験不合格者対策）

対 象：既卒生

期 間：5月から翌年2月

時 間：15:00 から 18:10

回 数：週2回

6. 国試模擬試験（3年生）、実力試験（2年生）の実施

対 象：3年生及び2年生

日 程：7月3日（土）、12月5日（日）

問題数：3年生・・・必修問題 50 問 一般問題 200 問 計 250 問

2年生・・・7月 100 問 12月 150 問

3年生には2月に外部模擬試験を受験した。

7. 臨床実習前施術試験等の実施

対 象：柔整科2年生（23名）

日 程：10月4日（月）、7日（木）

時 間：柔2A・・・15:00～16:00

柔2B・・・20:00～20:30

試験内容：学科試験・・・口頭試問

実技試験・・・ROM測定

8. 臨床実習（4単位 180時間）

・学内臨床実習（3単位分）

対 象：2年生から3年生

期 間：2年生・・・10月から翌年2月（1単位を予定）

3年生・・・4月から10月（2単位を予定）

月曜日から金曜日の週2日実施予定（祝日、行事、夏季休業、学年末休業は除く）

・学外臨床実習（1単位分）

対 象：2年生から3年生

期 間：2年生・・・3月（学年末休業中）

3年生・・・8月（夏季休業中）

実習日数は、生徒1人につき3月・8月あわせて8日間実施予定。

2021年度は、学外での臨床実習は新型コロナウイルス感染症拡大防止の為実施せず、すべて学内において臨床実習を行った。

2年生・・・10月から翌年2月（2単位分実施：学外臨床実習分も実施）

3年生・・・4月から10月（2単位実施）

9. 実技の複数指導者体制

1年の実技科目（2科目）については生徒の習熟度向上の目的のために教員2名体制で実施した。

また柔道実技においても傷害防止と志気向上の目的のために2名以上の指導体制とし、実施した。

10. 解剖見学実習

対 象：I部・II部の2・3年生

場 所：岐阜大学医学部

日 程：5月11日（火）、13（木）、18（火）

時 間：14:00から16:00

11. 医療施設見学

対 象：3年生の中から公募により実施

時 期：8月の夏季休業中

新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止となった。

12. 専門科目教員会議

専門科目教員による専門科目担当教員会議

日 程：4月5日（月）、12月23（木）

13. 特別授業

・超音波セミナー

対 象：柔整科2・3年生

日 程：3年生 7月28日（水）

2年生 3月2日（水）

時 間：I部 13:00～14:30

II部 15:00～16:30

新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止となった。

・救急救命（AED）講習会

対 象：柔整科2・3年生

日 程：3年生 7月26日（月）

2年生 7月27日（火）

時 間：12:30～16:30

新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止となった。

・1年生講演会

対 象：柔整科1年生

日 程：7月28日（水）

時 間：13:00～16:00

本校卒業生より柔道整復師の取り扱う外傷について実技を交えた講演。

新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止となった。

・特別講演

対 象：柔整科全学年

日 程：7月29日（木）

時 間：13:00～16:00

内 容：施術家の言語学

2021年度はオンラインで開催

・経営セミナー

対 象：柔整科3年生

日 程：7月27日（火）

時 間：13:00～16:00

2021年度はオンラインで開催